

明舞団地発
第1回～第4回
概略版

明舞まちづくり ワークショップ

住民が一体となって
取り組むことから始めよう。

主催：兵庫県、明舞まちづくり推進協議会
NPO法人神戸まちづくり研究所
協力：京都大学高田研究室

兵庫県 これまでの経緯と今後の歩み

1、ワークショップ取り組みの背景

今年、明舞団地はまちびらき40周年を迎えます。英知を集めて計画的に造成されただけに、緑の多い恵まれた環境は他にない魅力となっています。しかし、明舞センターをはじめ、建替えの時期が迫っている建築物も多く、初代の住民も高齢になりました。

兵庫県では、明舞団地の活性化のため、H13年度から団地再生のさまざまな取り組みを進めていますが、15年度は、再生計画の策定に向けて、4回にわたり居住者によるワークショップを開催しました。

2、概略版の発行

ワークショップの議論は多岐にわたりますが、居住者の皆さんに内容をお知らせするため、分かりやすい概略版を作成することになりました。

3、まちづくりサポーターの募集

ワークショップにご参加いただいた方の中から、住民主体のまちづくり活動を担う「明舞まちづくりサポーター」を募集しました。この概略版の編集も、まちづくりサポーターの協力できあがりました。

4、ワークショップの結果報告会&

「明舞団地再生計画」の概要報告

3月には、今年度のワークショップの結果報告会を開催します。県が委員会を組織して作業中の「明舞団地再生計画」についても、この報告会で発表する予定です。

明舞まちづくりサポーター座談会

住民主体のまちづくり活動を
どのように進めればよいのか？

(抜粋)

- A (狩口台2) あけましておめでとうございます。今後、地元の住民が一体となってまちづくりについて考えていこうという話が昨日の会合でも出ておりましたので皆さんよろしくお願いいたします。
- B (南多聞台8) それには明舞団地の各地域を代表する皆さんにご参加いただくことですね。参加者の地域がかたよっては何を決めるにしてもうまく進まないと思います。
- C (狩口台1) そうですね。広い範囲で意見を集約できる方向がいいと思います。
- D (狩口台4) 明舞団地は、明石と神戸に分断されている。南北にも分かれています。神陵台から大蔵海岸までの景観も含めて明舞団地であるというように広い視点で考えないといけないと思います。
- E (神陵台9) 住民の関心を高めないとまちづくりは成功しない。明舞団地には、大小いくつかの団体がありますが、ネットワークをつくって活性化させる。小・中学生が夢を抱くことのできるビジョンをつくり、参加する気持ちになるように考えていくことも一案です。
- F (南多聞台8) ひとつひとつ実現させていくことですね。
- G (南多聞台8) 明舞団地は景観の素晴らしさには高い評価がある。良いところを伸ばしていきたい。
- H (神陵台4) 仲間がいるから楽しく、いい街になる。情報公開と収集がスムーズにできるまちづくりをしていきたい。神陵台地区は目立つ地域なので、まずそのあたりからいい街になればよいのでは……。神陵台の地域からもたくさん住民の方に参加してほしいと思います。
- I (南多聞台7) 明石方面からもたくさんご参加ください。



第1回

「明舞センターを考える」
センターのエエところ、アカンところ、こうなってほしい

●日時：2003年9月20日(土) 9:30~12:00 ●場所：明舞センター（松ヶ丘ビル3階 大会議室）
●参加者：地域住民31名（神戸市/25名、明石市/6名）、団体・NPO等12名、スタッフ17名（兵庫県8名含む）

アイスブレイク 旗揚げアンケート



まちづくり推進協議会の西中須さん

まずはじめに会場の緊張した状態をほぐし、楽しく打ち解けた雰囲気をつくるため旗揚げアンケートが行われた。
明舞団地にいつから住んでいますか？については、団地ができた時から住んでいる方が一番多く、次が震災後から。
団地全体として好きなのは、住宅環境がよいが一番で、次に利便性が高い。
明舞センターについては、品揃えが不満、あまり活発でない、高齢者には坂道はつらいとの指摘が多かった。



旗揚げアンケートワークショップの開始は「旗揚げアンケート」から

グループワーク



総合司会 神戸まちづくり研究所の野崎さん

第1回は明舞センターのエエところ、アカンところを各自カードに書き出し、こうなってほしいと思うことについてグループごとに話し合いが行われた。
各グループで出た意見で比較的多かった意見は、
エエところ.....空間にゆとりがある、施設が集中している、公園やグランドがある、バスの便が多い、緑が多いなど。
アカンところ...活気が無いが一番多く、老朽化している、バリアが多い、駐車場が使いにくく料金が高等など。

こうなってほしい↓

若い人を増やす、センター機能の改善、集える場所が必要、芸術的なものを置く、空店舗をサロンのなものに、何でもそろそろセンターへ、イベントや祭りの充実など。



会場の雰囲気もなごやかに...



司会進行 辻さん

第2回

「明舞団地の住環境を考える」
団地周辺の環境改善のために...

●日時：2003年10月18日(土) 9:30~12:00 ●場所：明舞センター（松ヶ丘ビル3階 大会議室）
●参加者：地域住民23名（神戸市/17名、明石市/6名）、団体・NPO等4名、スタッフ17名（兵庫県6名含む）

団地環境旗揚げアンケート10連発

団地周辺の環境について、10項目の旗揚げアンケートが行われた。それぞれ得点の多かった項目をピックアップすると次のような結果になった。
そう思う...眺望や見晴らしがよい街、日当たりのよい街、公園や緑が多い街
どちらともいえない...ゴミが少ない美しい街、安全な街、風紀上の問題が少ない街、騒音が問題となる箇所はない街
そう思わない...車椅子やベビーカーが移動しやすい街、道路などの通行上危険な場所は少ない街

グループワーク

地図上で明舞団地を南北に3つに区分し、同じ地区の居住者の皆さんでそれぞれ班をつくり団地周辺の環境とその改善点について具体的に話し合いが行われた。

- 1班 むくどりチーム（北部）**...野鳥の住むきれいなまち（ピオトープを活用）にしていきたい。落ち葉や雑草管理などボランティアグループで公園の管理を考える。
- 2班 人づくり環境づくりチーム（中部）**...人づくりと環境づくりは関連している。住環境は住民の財産（たとえば東谷公園）。桜をもっと増やす。子供たちも参加しまちぐるみで掃除を行なう。
- 3班 まずは人を集めようチーム（中部）**...明舞団地の活性化のためには、人が集える場づくりが必要。親子で参加できるイベント。地域のボランティアネットワークづくり。
- 4班 根気よく考えて住みよい明舞団地にしたいんやチーム（南部）**...バリアフリーの問題は自分たちでマップづくりをする。駐車場の無料化、案内板の設置。安全面では歩道と車道を分ける。横断歩道や信号機を設置する。
- 5班 明舞・海の手団地チーム（南部）**...神戸市と明石市の二市にまたがっているので行政特区にして自治会を活性化する。人口を増やす。団地の建替えの促進。地下鉄の誘致。公園を近隣で管理して安全性を高める。



地図をにらんでの真剣な話し合いが行われた



団地北部の改善点について、住民の参加者によるまとめの発表

第3回

3つの未来・私はこうする
「明舞団地の未来について考える」

●日 時：2003年11月9日(日) 13:00~16:00 ●場 所：明舞センター（松ヶ丘ビル3階 大会議室）
●参加者：地域住民29名（神戸市/16名、明石市/4名）、団体・NPO等9名、スタッフ26名（兵庫県6名、京都大学学生8名含む）

スライド説明

10年後の未来を想定した「3つのまちのシナリオ」をスライドで紹介し、そのような未来が実際に訪れたとき、どこに、誰と住んで、どのような生活をしているのか？ということ、「個人のシナリオシート」に記入しグループ内で発表が行われた。また、理想に近いまちのシナリオとしては、AとCが4割、Bが2割という結果になった。

- まちのシナリオA 居住者が多様化するまち
- まちのシナリオB 高齢者に住みよいまち
- まちのシナリオC 企業が進出するまち



3つの未来、あなたが選ぶ未来は？

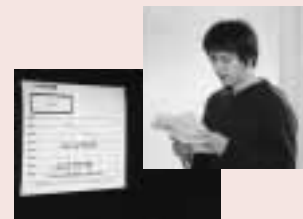
グループワーク

さらに、次の2つの項目について各グループで話し合いが行われた。

- ・望ましい未来にするために、まちの何がどうなったらいいのか？
- ・そのために自分は何をするのか？
- 1班 企業誘致のために「特区化」する。企業の選別にあたって住民の意見をとりいれてほしい。企業と住民の交流の場をつくる。
- 2班 「高齢者に住みよいまち」というやさしく安心して住めるまちづくりがひとを集め、ひとが集まることによって企業や商店が集まる。住民参加型の自主自立・協働の意識を高める。コミュニティビジネスセンターなどによる仕事の場づくり人づくりを行う。
- 3班 若年層の増加が将来の可能性をひろげ、明舞センター全体の活性化につながる。イベントの充実や若い人たちの親子のふれあいの場づくりとして東谷公園を魅力的な公園にしていく（ex.「蛍の里づくり」）。
- 4班 これからの社会では、生涯学習だけではなくコミュニケーションが大切。それには明舞センターを徹底的に変える。自治会も公益事業の取り組みなど意識改革が必要である。
- 5班 多世代の交流のための多目的ホールや健康施設、コミュニティレストランが必要。年金や相続、健康など高齢者のかかえているいろいろな悩みを専門家やボランティアに相談できる窓口をつくる。元気な高齢者の力は活性化する。ふれあいがキーワード。
- 6班 建替えも、商店街の活性化もすべてはコミュニティから。コミュニティ活動を盛んにすることによって、将来いろいろな問題が解決されるのではないかと。どんどん拡充してやっていきたい。



皆さんの意見がいっぱい書き込まれた模造紙



ルールを説明する
京都大学高田ゼミの学生

第4回

いろいろな問題はこう解決する！
「住宅の将来像を考える」

●日 時：2003年12月7日(日) 13:30~16:00 ●場 所：明舞第2センタービル2階中ホール
●参加者：地域住民21名（神戸市/15名、明石市/6名）、団体・NPO等6名、スタッフ16名（兵庫県6名）

各住宅種別ごとに、4つのグループに分かれて、あらかじめ設定された問題点についてその解決法の話合いが行われた。

問題点の提示

各住宅種別ごとの問題点

戸建住宅	公学分譲集合住宅・公営賃貸住宅
将来の空家・空地	老朽化（設備の老朽化・陳腐化）
敷地の細分化	（デザイン）
老朽化	（構造（耐震性））
敷地の維持管理	バリアフリー
土地利用	広さ・間取り（陳腐化）
（マンション立地等による環境の悪化）	資産価値の低下
資産価値の低下	その他
その他	その他



問題点の解決策はいかに？
住民の参加者による発表

グループワーク

- 1班 公営賃貸住宅
 - ・問題点 住民の意見がなかなか通らない。具体的には、サッシや襖は傷みがひどい。構造的な耐震性の問題やペットの問題。防音、防寒、給湯設備など。
 - ・解決方法 話し合いをしながら自分たちの手で取り組んでいきたい。
- 2班 公学分譲住宅
 - ・問題点 老朽化・高齢化、建替えもしくは修繕どちらに？、管理組合の設立と運営など
 - ・解決方法 明舞団地全体のマスタープランが必要。建替えにあたっては基金的なものを含め、公的支援制度が不可欠である。
- 3班 公学分譲住宅
 - ・問題点 管理組合の運営のありかたについて、自主管理組織の育成、役員個人の負担、絶対的な情報量の不足、意思統一期間の第三者の仲裁役の欠如、お金の管理など。
 - ・解決方法 行政の協力により、シンポジウムやコミュニティの場を持ち、自主管理組織を育成する。
- 4班 戸建住宅
 - ・問題点 細分化の問題、土地利用の問題、空き地・空き家の問題など。
 - ・解決方法 一番大事になるのがコミュニティ。合意形成を図るためコミュニティの輪を広げよう。



問題箇所の写真入り課題発見マップ
（神戸山手大学小森ゼミ学生の力作）

■明舞まちづくりQ&A

Q ワークショップとは何ですか？

A みんなの意見をまちづくりに反映するための方法のひとつです。

みんなの知恵をあつめて、まちのいいところを探したり、地図に書き込んだりしながら、これからのまちづくりを考えていくためのひとつの方法です。明舞まちづくりワークショップは、平成15年9月20日～12月7日の間に4回開催し、ワークショップで議論された住民の方々の意見を明舞団地再生計画に反映することとなっています。

Q 明舞団地再生計画とは何ですか？

A 明舞団地が「元気なまち」でありつづけるための基本計画のことです。

完成後40年経過し、少子高齢化・建物の老朽化が進行している明舞団地が「元気なまち」であり続けるために、再生の基本方針、再生事業によって実現するまちの将来像・目標像、実現に向けた当面の取り組み施策を示すものです。

3月下旬、報告会を開催します。参加ご希望の方はご連絡ください。

平成15年度明舞まちづくり活動の報告会を開催しますので、参加を希望される方・興味のある方は右記まで連絡してください。

日時 平成16年3月下旬
内容 ワークショップの概要報告、明舞団地再生計画の概要報告
連絡先 兵庫県土整備部まちづくり局住宅地課
宅地計画係 菅・原田(すが・はらだ)
TEL 078 - 341 - 7711 (内線4844) FAX 078 - 362 - 9458
E-mail yuuji_suga@pref.hyogo.jp

福祉、講座、イベント活動etc... 暮らしの中のNPO

明舞団地居住地再生モデル事業を行なっているNPOをご紹介します。

生きがい対応型デイサービスetc ふれあい広場 ひまわり

「ふれあい広場 ひまわり」は、誰もが自由に気兼ねなく集まれる、文字通りのふれあい広場です。ひまわりの運営は、福祉活動や環境問題を軸に地域活動を続けてきた、神陵台婦人会が行っています。

「生きがい対応型デイサービス」「高齢者よろず相談」「若いお母さんの子育て相談」をメインに、地域の皆さんとのコミュニケーションの場として「各種カルチャー教室」、「手作り商品の展示・即売」、「古本その他交換コーナー」、「ミニギャラリー」、「コーヒー・紅茶(菓子付き)の販売」などを実施いたします。

神陵台婦人会
(明舞北センター)



福祉生活各種相談窓口とイベント活動 明舞いこいのスペース

これから高齢化社会を迎え、住み慣れたこの明舞の地域で、誰もが生き生きと暮らせる為に、私たちが何か出来ないかと考え、明舞センター2階に県と公社の応援を得て、「明舞いこいのスペース」を設けて活動しています。

3つのNPO団体が協力しあって、福祉・生活・就労・住宅をキーワードに相談・提案・講習・イベント活動を実施しています。地域の人々の力を活かし困った人たちに分かち合う社会が出来れば、なんと素敵なことでしょう。

何か出来ないか、何かしたいのだが、その想いを一緒になって考え、実現させましょう。

福祉支援センターアグリネット
まち生き生きネット
ライフ&キャリアサポートセンター
(明舞センター2F:TEL 078 - 782 - 0183)



食をとおして福祉コミュニティづくりをめざす よりあいクラブ明舞

よりあいクラブ明舞には2つの店があります。野菜の店と食堂です。

野菜の店では、有機無農薬や減農薬で栽培した米、野菜、果物などを取扱っています。新鮮で使命のあるおいしい野菜です。

食堂は、手作りでの栄養のバランスの取れた家庭料理をボランティアの人達が心をこめて調理しています。近々、給食配達も計画中です。

この店は、NPO(非営利の民間活動組織)が運営しています。

ひょうご農業クラブ
(明舞センター1F:TEL 078 - 783 - 7784)

